



同窓会会長 吉田和郎（同福大垣・99 信徒奉仕卒）

2015年4月12日（日）愛知県犬山市のレイクサイド入鹿で開催された神学塾の春のリトリートに参加しました。

初日に、後藤喜良塾長から「献身」をテーマに、口角（こうかく）泡を飛ばす（ような）勢いで、ご自身の経験を通して、エペソ書などから、クリスチャン、神学生の生き方、心構えなどを学ぶことができました。少し吉田流かもしれませんが報告します。

### 後藤先生の三つの献身

①降参（高三）献身…高校三年生の時に、神様に降参して、自分の人生を神様に明け渡します、と木曾川で受洗。

②そういうわけですから献身…ローマ12:1「そういうわけですから、兄弟たち」

ローマ書1章～（罪人であった時に）、6章（新しい人に）、7章（生まれつきの）、8章（御子と同じ姿に…引き離す者は何もない）、9章～（神の選び）

神はこんなふうにあつてくださっている。これがわかると⇒神の愛がわかると⇒「そういうわけだから」⇒すべてをささげなさい！⇒献身へ

全てのクリスチャンは、全てを神に捧げよ！（私はすすめます！）（パウロはそうしていた。）主に全てをささげて、神に用いてもらいなさい。これ以上の仕事はない⇒喜び。幸せ。

③再献身（牧師になってから、毎年、元旦の朝、礼拝堂で再献身の祈り）

もともと、全部神のものであった私を（主イエスの代価で買い取られた私を）、神に返していくこと。（所有権移転登記をきちんとしておくこと）

最優先は、礼拝すること！神のあわれみのゆえに奉仕ができる。私たちは約束を破るが、神様はそれでも約束を守られる。パウロも告白している「神のあわれみによって使徒とされている。」と。パウロの目から、うろこが落ちた時に、「あ、なにや」と叫んだ？とのこと。

神学塾同窓会総会を右記のとおり開催します。

今回は、神学塾の先生の講演はありません。近況報告と祈り会を通して交流したいと考えています。

ぜひ、ご参加ください。（当日は、公開講座や蚤の市、聖地旅行説明会もあります。）

## 15年7月の同窓会総会 開催のお知らせ

と き 7月20日（月）15:00 から  
と ころ 東海聖書神学塾（TEL052-321-7516）  
（金山クリスチャンセンター3階）  
名古屋市中区金山2-1-3  
主な議題 事業・会計報告、近況報告と祈り会  
締め切り 7月18日（土）までに事務局へ  
連絡先（大鐘朝博）  
Tel 090-5622-8489  
Mail : dai2colint520@sf.commufa.jp

# フィリピン・ミッショントリップに参加して



伊藤 英知師

(15年3月専門科卒、現同盟福音大垣キリスト教会牧師)

「それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを授け、また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終りまで、いつも、あなたがたとともにいます。(マタイ 28 : 19-20)」

このみ言葉が示す通り、キリスト者である私たち一人一人には宣教の使命が与えられています。しかし、如何にしてこの使命に生きるべきでしょうか。これについて考えている中、今回、同盟福音基督教会でフィリピンでの宣教を学ぶミッショントリップ(5.1~5.6)が企画されたことは主の導きでした。文字通りの「世界に出て行く」ことは、少なくとも私にとってそれほど容易なことではありませんでした。なぜなら、そこには多くの思い煩いがあったからです。文化・言葉の壁はもちろん、現地に赴いたところで自分はいったい何ができるだろうかと考えた時、上記にあげたみ言葉を現実化し、実践することの難しさを覚えていました。しかし、主の導きというのは人知をはるかに越えたものであることを、今回のミッショントリップで経験することができました。

当初、私は、この企画に参加するつもりはありませんでした。ところが、主の不思議な導きによって、気づいたら私はフィリピンにいました。私が当初抱いていた心配事は本当に小さなもので、ただの逃げであったと気づかされました。フィリピンの兄弟姉妹から受けた恵みは、キリスト者であることの新たな側面を照らす光となったような気がします。日本にいと、日本人のキリスト者という視野でマイノリティーな感覚を持って生活や奉仕をしてしまいがちです。ですが、世界を見た時、キリスト者である私たちは、どこででも同じ神を見上げることができるということに気づかされました。

フィリピンの兄弟姉妹をはじめ、私たちを受け入れてくださったレメリーの教会の方々、また同盟福音からの日本人宣教師として奮闘しておられる後藤ルツ子先生の現地での働きなどを通して、主がこの小さき者の霊的な視野を広げてくださった事を覚え、日本のキリスト者としてだけでなく、世界で生きるキリスト者として、今後も主に仕えていきたいと決意を新たにさせていただきました。主の計り知れないご計画・恵みに感謝します。



15年4月からの入会者  
古川 昌延師(専門科)  
伊藤 英知師(専門科)

7月20日午後1時から、  
古本 蚤の市を神学塾で開  
催しています。

＜東海聖書神学塾 30周年記念企画＞

”イスラエル旅行”

(2016年3月15日~23日見込) ぜひご参加を!

○説明会の開催

7月20日(月)公開講座の後(16:00頃~予定)

金山クリスチャンセンターにおいて

お問い合わせは、0587-55-1590(岩田師)まで。

